

と おかまち

Public Relations

市報



6 2015 / 10

平成27年 6月10日号

No.245



特集1

まちなかに生まれる にぎわいの空間

2~5ページ



その他の主な内容

- 6 **特集2** 大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ
ピックアップニュース
- 11 市制施行10周年記念記念誌・ムービー各募集
- 12 平成28年度採用十日町市職員募集
- 14 平成26年度ふるさと納税実績報告
- 15 白澤卓二先生講演会・塩分摂取量測定
- 16 市内企業への就職のご案内
- 17 **連載コーナー①** キラメキワーカース

- 18 **タウントピックス**
- 20 **連載コーナー②**
こへび隊・サポーター通信／ファイnder
- 21 **お知らせ・ガイド**
- 28 **連載コーナー③**
熱中・夢中／おらほのたから
- 30 **ジュニア芸術祭**

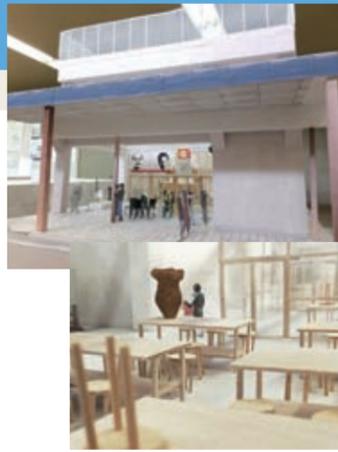


(仮) 市民活動センター・まちなか公民館

(本町3：旧西脇商店ビル)

平成28年度春オープン

活動の場をコンセプトに、活動の発表ができる展示スペースや、創作活動などで利用できる多目的作業スペースなど誰でも気軽に利用できる施設です。



立体駐車場

(本町2・旧本町分庁舎駐車場)

平成28年秋オープン予定

雪の日でも快適に利用できるように、3層4段の立体駐車場を整備します。詳細が決まり次第お知らせします。



(仮) 市民交流センター

(本町2・旧本町分庁舎1・2階)

平成28年度春オープン

地域内外の人との交流の場をコンセプトに、歴史・文化など市の情報発信するスペースや、茶室や和室など和を感じさせる空間のほか、町内の会議でも使用できる会議室などを備えた施設です。



アップルとおかまち

(本町2：旧田倉跡地)

9月1日オープン。次のページで紹介しています。

十日町産業文化発信館「いこて」

(本町5：娯楽会館跡地)

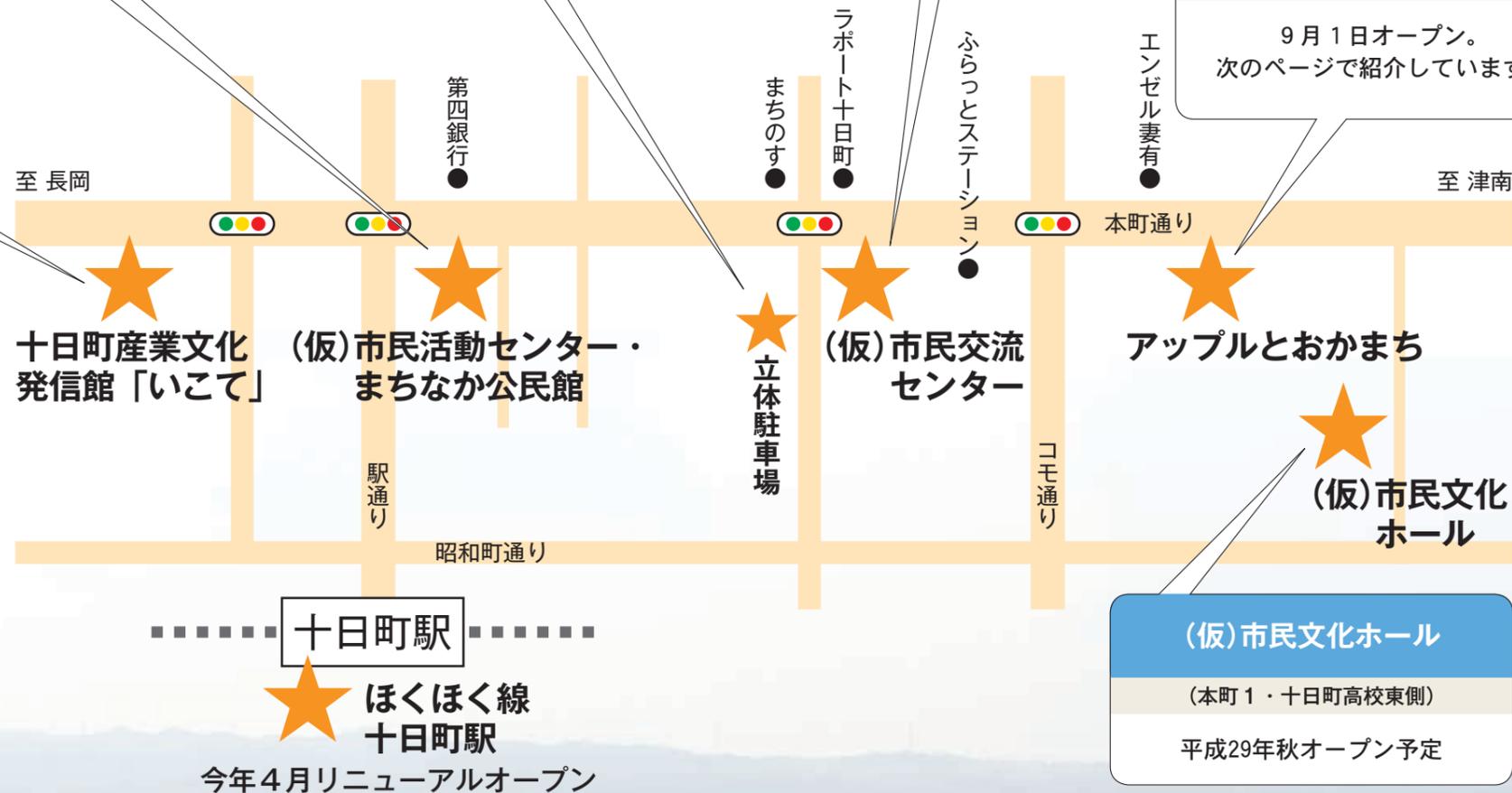
6月14日オープン。次のページで紹介しています。

中心市街地活性化基本計画とは

平成25年6月、法律に基づき国の認定を受けた計画です。この計画には、平成30年3月までの概ね5年間で、市街地の活性化に向けた66事業が掲載されています。事業者・個人・団体・行政など、多種多様な主体がこの事業に参画しています。

計画では、これからの人口減少時代を見据えた、これまでの考え方とは違う「新たなにぎわい」に満ちた「魅力あるまち」の創造を基本理念として、「暮らす人を増やす」「訪れる人を増やす」「活動する人を増やす」という目標を掲げています。

道路の改良や消雪パイプの布設などの市街地整備、高齢者のデイサービスや子育て支援施設など福利厚生施設整備、高齢者やファミリー向け住宅整備など居住環境向上のための事業、高校生など住民を巻き込んだイベントなどの事業があります。



●問合せ〓中心市街地活性化推進室 ☎757-3691

まちなかに生まれるにぎわいの空間

市では、まちなか（中心市街地）のにぎわいづくりに取り組んでいます。これは、まちなかから市全体を元気にすることを目的とした、十日町市中心市街地活性化基本計画に基づくものです。具体的にはハード面（拠点施設整備）・ソフト面（イベント）の両方からの取り組みを進めています。特に今年から来年にかけて、市民の活動を見据えた施設が目に見える形となります。本特集ではその一部をお知らせします。

たくさんの市民団体がまちなかを元気にするために取り組んでいます



グリーンカーテン・雪玉プロジェクト
南部地区振興会



ふらっとステーションの運営
市民活動ネットワークひとサポ



ダンスパフォーマンス
十日町まちなかダンス部



わくわく歌声喫茶
十日町おやこ劇場



青春フェスタ [8月開催予定]
高校生による企画・運営



キャンパスガーデンコンテスト
6月20日(土)~7月12日(日)開催
オープニングイベント「花まるシェ」
6月20日(土) 会場:「いこて」
NPO法人にぎわい

楽しいにぎわいをつくる一つの材料として、まちなかダンス部を始めました。これからも市民が主体的に活動するまちを目指して、一人の市民としていろいろやっていきたいです。他の皆さんも別の形で展開していただいて、まちなかでの活動がどんどん活発になって楽しいまちになれば良いと思っています。

十日町まちなかダンス部
風間 啓介さん

中心市街地の活性化は、施設やイベントだけに頼らない日常のにぎわいを作り出すことが大切です。市民団体の活動ほか、PTA 行事や地域の集まりなど、まちなかの新しい施設は皆さんのアイデア次第でさまざまな使い方ができるはず。まちなかの施設を上手に使い、あなたも新しいにぎわいを生み出す一人になりませんか。

民間事業者が主体となって施設の整備に取り組んでいます



十日町産業文化発信館「いこて」

1階はカフェ・日本酒バーとして、2階は多目的スペースができます。屋外ではファーマーズマーケット（直売所）やイベントなどが開催されるなど、にぎわいの拠点となります。



産業文化発信館「いこて」
藤田 真理子さん

市内にはいろいろな趣味や活動をしている人がたくさんいます。そんな皆さんの活動を発信し、個性を表現できる施設にしたいです。また、それをきっかけに多くの人が集まれる場所になってほしいです。

アップルとおかまち



十日町市では初めてのサービス付き高齢者向け住宅を中心に、ファミリー向け住宅のほか、子育て支援センターや老人デイサービスセンターが併設される複合施設です。雪下ろしの心配のない快適な居住空間の提供と、高齢者と子どもたちの交流が生まれます。

アップルとおかまち施設長
星名 隆之さん

高齢者から子どもまでひとつの建物のなかで生活したり通ったりすることで、高齢者・子育て世代・子ども3世代交流が生まれ、まちなかににぎわいにつながる施設にしたいと考えています。

大地の芸術祭

越後妻有アートトリエンナーレ2015

7月26日(日) ▶▶ 9月13日(日)

越後妻有地域 十日町市 津南町

いよいよ始まる熱い夏。
あなたの協力がたくさんの笑顔を生み出します。

●問合せ：観光交流課芸術祭企画係 ☎757-2637

3つのご協力のお願い

1 案内所スタッフ募集

会期中、観光客に笑顔で案内するスタッフを募集します。



- 職種 大地の芸術祭案内・事務
- 人数 約15人
- 業務内容
 - ・案内業務 (作品・イベント案内、道案内、シャトルバス・ツアーバス案内、前売券・バウチャー券交換など)
 - ・販売業務 (パスポート・ケース、ガイドブック・マップ、イベント・バスチケットなど)
- 管理業務 (来場者数カウント、アンケート実施、現金・備品管理など)
- その他 (運営に必要な準備・研修など)
- 期間 7月21日(火)～9月15日(火)
- 年齢 不問
- 就業時間 原則午前9時～午後5時30分
- 休憩時間 60分
- 賃金 日給6780円
- 福利厚生 通勤手当
- 加入保険 雇用・労災
- 週休二日 シフトにより月8日休み (休みは交替で取得/土・日曜日、祝日を除く)
- 勤務地 大地の芸術祭各案内所 (応相談)
- 市観光協会 (市総合観光案内所) ☎757-3345

2

作品鑑賞パスポート・妻有ファンクラブ優待施設を募集

独自の特典やサービスを提供する施設・店舗を募集しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

優待情報は、市ホームページや大地の芸術祭案内所でお知らせします！



3

マグネット&ステッカーを販売します

車や建物入口などに貼って芸術祭と一緒にアピールしませんか。

- ・マグネット / (大) 1枚: 1,000円 (税込)
- (小) 1枚: 700円 (税込)
- ・ステッカー / (大) 1枚: 300円 (税込)
- (小) 1枚: 100円 (税込)

●販売場所＝大地の芸術祭実行委員会事務局 (十日町市総合観光案内所内・十日町駅西口)



作品鑑賞のためのアイテム販売開始

大地の芸術祭を楽しむ必需品の販売がスタートしました。

① 作品鑑賞パスポート

スタンブラリーや地元飲食店・温泉が割引きになる特典も多数ついたお得なパスポートです。

※市内・津南町在住の人なら2千円 (地元限定の割引価格) で購入できます。詳細は市報5月25日号に折り込んだチラシをご覧ください。

全作品が1回無料で鑑賞可能。



② 公式ガイドブック

全作品・イベント情報と食事処、宿、温泉情報を網羅した決定版です。
¥1404円 (税込)

ガイドマップ付！



③ ガイドマップ

全作品の作品名・作家名・位置情報が掲載された地図です。
¥100円 (税込)

●販売施設＝市総合観光案内所 (十日町駅西口)、市役所本庁、各支所地域振興課、越後妻有里山現代美術館 [キナーレ]、まつだい「農舞台」、ほか

まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」



今まで2年間にわたり実施してきた「限界芸術」。その集大成としての特別企画展「今日の限界芸術百選展」を開催する。ストリートカルチャーから民族芸術、現代美術、伝統芸能、シルバーアートまで多様な表現文化から「今日の限界芸術」を探る。

さらに注目

棚田一人生のアーチ イリヤ&エミリヤ・カバコフ

農作業をする人々をかたどった作品《棚田》のカバコフが、新作を制作。5体の像で、人生のそれぞれの段階を視覚化している。



イエン タウン バンド YEN TOWN BAND @NO×BUTAI 小林武史

映画「スワロウテイル」の中に登場する架空のバンド「YEN TOWN BAND」が、棚田の景色の中に蘇る。音楽家・小林武史によるプロデュースでコンサートを開催

鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館

期間中、特別企画展「おもいでをたべるオバケとかんがえるヤギ」を開催。8月22日(土)には、「BACCA*GOHGIな鉢祭り2015」を実施。参加者みんなで踊り狂う。



大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2015

注目プロジェクト①▼▼主要施設編

越後妻有里山現代美術館[キナーレ]

蓬萊山 ほうらいさん

蔡國強 さいこくきょう 「中国／アメリカ」



中央の池に島が登場。中国の伝承の蓬萊山があり、島の周囲には多様な乗り物を模したわら細工のオブジェが設置される。また、屋内では和紙に火薬を燃焼させた痕跡を定着させた火薬画《島》も展示。さらにユネスコと共同制作で《東アジア子ども芸術島》もネット上で展開する。



スリー トラベラーズ Three Travellers 原広司+アトリエ・ファイ建築研究所



キナーレの設計を担当した原広司が新たに建物を手掛ける。3人の旅人の姿をかたどった東屋でオーストラリアの田園集落ライディングと同時指導。

さらに注目



大地の芸術祭

越後妻有アートトリエンナーレ2015

この夏、皆さんも大地の芸術祭を宣伝しませんか。
皆さんが送った絵ハガキを持ってこの地を訪れると、先着でグッズがもらえたり、抽選で賞品がもらえたりします。ぜひ活用してください。

▼問合せ：観光交流課観光企画係 ☎757-3100

皆さんの心を送りませんか
大地の芸術祭プレミアム観光絵ハガキ



- 抽選で当たる賞品
- A賞 当間高原リゾートベルナティオペア宿泊券 各5組
 - B賞 十日町市特産品詰合せ(3,000円相当) 各20セット
 - C賞 十日町市内グルメ券(1,500円相当) 各50セット

「大地の芸術祭プレミアム観光絵ハガキ」特典

- 【オリジナルトートバッグ】先着3000人！
消印の付いた使用済みの絵ハガキ1枚につき1個プレゼント
- 受け渡し窓口＝十日町市総合観光案内所（十日町駅西口）、キナーレ、まつだい「農舞台」、松代・松代之山温泉観光案内所（まつだい駅）
 - 【賞品】抽選で当たる！
 - 応募期間＝7月26日(日)～9月13日(日)※大地の芸術祭2015開催期間
 - 応募方法＝絵ハガキまたは応募用紙（受け渡し窓口に設置）に必要事項を記入し、応募箱（同所設置）に投函してください。
 - 応募対象＝市外の人へ送った絵はがき※送付元は市内外不問
 - 当選発表＝発送をもって発表とします。
応募絵はがきの個人情報は、賞品の送付と市の観光パンフレットの送付の際、使用します。

- 絵はがき設置場所＝市内の各郵便局・各宿泊施設、クロスステンほか市内各公共施設

本号で折り込みました！



市制施行10周年記念誌へのご協力のお願い

とおかまちの新「十」景を募集します

●●●●●問合せ：企画政策課広報広聴係 ☎757-3112

- 応募風景＝市内の風景 ※人工物があっても、風景の一部であればかまいません ※一般に見学できる場所（私有地・空撮不可）
- 応募方法＝6月30日(火)※必着
- 電子メール (koho@city.tokamachi.lg.jp) ・郵送・電子申請・フェイスブックのいずれかで、住所・氏名・連絡先電話番号を記入の上、候補地名にその写真を添えて、〒949-8501千歳町3-3 企画政策課広報広聴係
- 注意＝応募の際にいただいた個人情報のうち氏名・候補地名・写真は、市の全ての広報媒体で使用します
- 応募多数のとき、市で投票対象を絞り込むことがあります
- 応募いただいた写真は返却しません。また、応募写真の使用権は市に帰属します



FBページQRコード
みんなで決める！
とおかまち新十景

フェイスブックページで候補地を随時公開します。また、10の風景を選定する投票も同ページで実施します。ぜひ「いいね！」をおねがいします



電子申請QRコード

市は今年で10歳。これを記念して作成する冊子の中で、新・十日町市が誇る10の景色を掲載します。そこで、掲載するのにふさわしい景色を広く募集します。皆さんが好きな市内の景色をぜひ教えてください。

市制施行10周年記念プロモーションムービーへのご協力のお願い

十日町市の魅力を伝える動画に出演しませんか

●●●●●問合せ：企画政策課広報広聴係 ☎757-3112

- 撮影期間＝平成28年3月頃まで
- 対市民
- 6月30日(火)※締め切り後も随時受け付けます
- 応募方法＝電子メール (koho@city.tokamachi.lg.jp) または直接来庁して、住所・氏名・連絡先電話番号・協力可能時期（月や曜日など）を記入の上、協力者の上半身の写真を添えて、問合せ先まで
- 特典＝完成DVDを贈呈
- 注意＝日程や状況に合わないときは、ご協力をお受けできないことがあります
- 完成後は、いかなる場合であっても登場しているシーンの差し替えができません

私たちが撮影します！



メール作成QRコード

市制10周年を機に、市を宣伝する動画（プロモーションムービー）を作成します。この動画に出演する市民の皆さんを募集します。市の魅力を世界に発信する動画をぜひ一緒に作り上げましょう。



平成28年度採用の十日町市職員の募集

まちづくりに意欲のある若者を求めています

問合せ：総務課人事係 ☎757-9787

「十日町市をより良いまちにしたい」など、熱意あふれる皆さんの応募をお待ちしています。

平成28年
4月1日採用

一般事務上級

- 人数 8人程度
- 受験資格 昭和61年4月2日以降に生まれた、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した人、または平成28年3月31日までに卒業見込みの人
- 給与(初任給) 17万4200円(新卒者のとき。職歴などで異なります。給料改定などで増減することがあります)

保健師

- 人数 1人
- 受験資格 昭和61年4月2日以降に生まれた人で、保健師免許を有する人、または平成28年3月31日までに取得見込みの人
- 給与(初任給) 17万4200円(新卒者のとき。職歴などで異なります。給料改定などで増減することがあります)

土木技師上級

- 人数 若干名
- 受験資格 昭和56年4月2日以降に生まれた、学校教育法による大学(短期大学を除く)の土木専門課程を卒業した人または平成28年3月31日までに卒業見込みの人
- 給与(初任給) 17万4200円(新卒者のとき。職歴などで異なります。給料改定などで増減することがあります)

臨床心理士

- 人数 1人
- 受験資格 昭和56年4月2日以降に生まれた人で、(勸)日本臨床心理士資格認定協会認定の臨床心理士の資格を有する人
- 給与(初任給) 17万4200円(新卒者のとき。職歴などで異なります。給料改定などで増減することがあります)

(共通)

【試験科目】 教養試験・作文・適性検査※土木技師上級と保健師は専門試験も実施

【第1次試験…筆記試験】 期日 7月26日(日)

【第2次試験…集団討論】 期日 8月下旬予定(会場などの詳細は、1次試験合格者に直接通知)

【第3次試験…面接試験】 期日 9月中旬予定(会場などの詳細は、2次試験合格者に直接通知)

必要書類を人事係へ提出※ 申込書類は返却しません 持参するとき 平日午前8時30分～午後5時15分 持参※本人以外でも可

郵送するとき 必ず簡易書留郵便で送付※ 6月26日(金)までの消印有効

必要書類 職員採用試験申込書(人事係に配置、市ホームページにも掲載)

成績証明書(最終学歴のもの。来春卒業見込み者は最近までのもの) ※臨床心理

士は不要
卒業証明書(卒業見込み者は卒業見込証明書)※臨床心理士は不要
返信用封筒(長形3号) 82円切手を貼付し、送先住所・氏名記入のもの2枚
※保健師への応募は保健師免許の写し(取得見込者を除く)、臨床心理士への応募は資格認定書とIDカードの写し

このほかに一般事務初級・土木技師中級・管理栄養士・社会福祉士の募集を予定しています。詳細は7月10日号の市報でお知らせします。
【試験】 9月20日(日)～11月上旬予定
【採用日】 平成28年4月1日
【申し込み】 7月27日(月)～8月21日(金)

健康づくり推進課成人保健係

宮澤 宏奈 保健師 H26年度採用

■仕事内容

乳幼児から高齢者までが心身共に健康な生活を送られるようお手伝いをしています。具体的には、家庭訪問や健康相談、健診に携わって支援します。

■やりがい

仕事の中で相談者の負担や不安を聞くことが多くあります。お話をすることでそれらを軽減できたときは「少しは力になれた」と、うれしく感じます。

■後輩へのメッセージ

経験豊富な先輩が多く、困ったときはいつでも相談に乗ってくれ、一緒に解決してくれます。職場のサポート体制が充実していて、安心して働くことができる職場です。今後、受験される皆さんと共に働ける日を楽しみにしています。

税務課市民税係

山口 智也 主事 H27年度採用

■仕事内容

主に法人市民税を担当しています。申告書類の受け付けや、納付額の確認をしています。また、窓口での証明書発行や各種申請書の受け付けで市民の皆さんと直接やり取りもします。

■やりがい

税金を預かる立場なので緊張感を持って仕事をしています。また、対応した全ての人に気持ち良く利用してもらえよう心掛けています。帰り際に「ありがとう」「親切ですね」との声がもらえると、とても大きなやりがいを感じられます。

■後輩へのメッセージ

先輩の皆さんは親切に指導してくれます。市のためにぜひ一緒に働いてみませんか。お待ちしております。



[先輩職員からのメッセージ]

上下水道局下水道係

裾澤 龍太郎 土木技師 H27年度採用

■仕事内容

公共汚水柵設置、下水道施設の運転管理・維持管理などの業務を主にしています。

■やりがい

表面的に活躍するような業務ではありませんが、市民にとって大事な生活基盤に携わっているので、緊張感があります。責任のある仕事ですが、その分働いている実感も大きいです。

■後輩へのメッセージ

上下水道は、人の生活になくてはならないとても大事なものです。「トイレに水が流れるのは当たり前」と思われているのは信頼あつてのもの。上下水道だけでなく、市の全ての仕事が市民の生活を支えています。そんな仕事に就きませんか。

健康づくり推進課成人保健係

石原 加奈子 栄養士 H26年度採用

■仕事内容

成人の栄養改善業務を担当しています。住民健診後の説明会や教室などで、食生活の講話や個別指導と相談をしています。また市民で構成されているヘルスメイトと共に市内各地区で食改善の活動をしています。

■やりがい

講話で参加者の反応を感じたり、「食に対する意識が変わった」と感想をいただいたりすることがあります。自分の仕事が市民の健康につながっていると感じることができ、仕事の原動力になります。

■後輩へのメッセージ

関係者と連携・協働して取り組む業務のため、たくさんの人と接する機会があり、多くの学びがあります。あらゆることを吸収しながら、市民のために一緒にがんばりましょう。



健康長寿をめざして 10歳若返る10の秘訣

問合せ：健康づくり推進課 ☎757-3187

6月29日(月)
午後6時～7時30分
※受付5時～

会場 クロステン

参加費 無料 ※申し込み不要

定員 250席



白澤 卓二さん プロフィール

順天堂大学大学院教授、順天堂大学大学院医学研究科・加齢学講座、一般財団法人健康ビジネス協議会アドバイザー、にいがた観光大使、日本テレビ「世界一受けたい授業」に出演

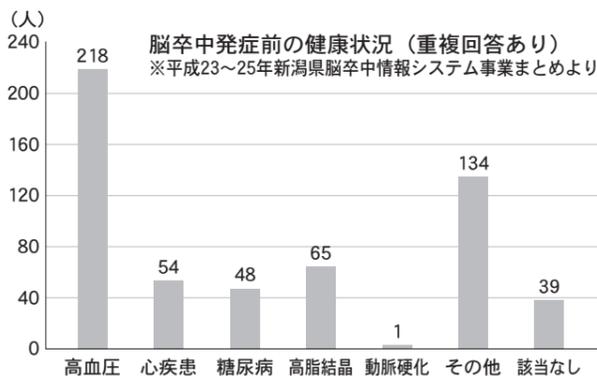
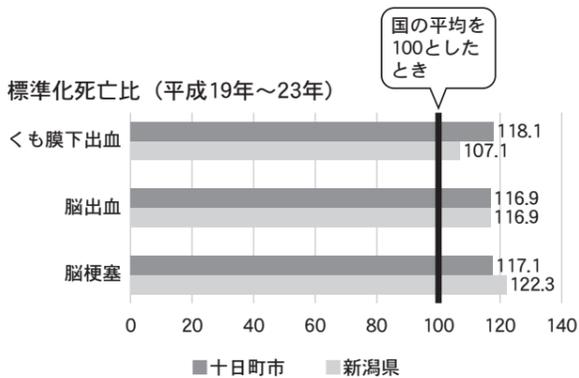
高齢になっても健康で自立した生活を送っていくことは、社会的にも重要な課題となっています。健康上の理由で日常生活が制限されることなく生活できる期間のことを「健康寿命」と言いますが、現在「健康寿命」と「平均寿命」との間には約10年間の期間があります。人生80年が当たり前の現代。いきいき元気に自分らしく暮らし続けるための秘訣をお伝えします。

●託児所＝希望者は6月22日(月)までに次の内容を問合せ先へ電話でお知らせください。①氏名、②携帯電話番号、③子どもの人数・年齢

1日の尿中推定塩分摂取量の測定実施

塩分摂取量を見直しませんか。今年度は特定健診で測定します

問合せ：健康づくり推進課成人保健係 ☎757-9764



市は脳卒中で死亡する人が、県や国と比べて多い状況です。脳卒中を発症する以前には高血圧を指摘されている人が多く、高血圧の要因には塩分摂取量が大きく関係しています。今年度は特定健診で尿中推定塩分摂取量を測定します。食生活を見直すきっかけにしませんか。

●市民生活課国保係 ☎757-3735 または上

●尿検査のみの受診はできません

●国民健康保険に加入している40～74歳の無料

●住民健診会場※個別医療機関では実施しません

●市の特定健診を申し込み済みの人は、申し込み不要

尿中推定塩分摂取量とは
1日に塩分をどれだけ摂取しているか、尿に含まれるナトリウムとカリウムという物質の濃度を測定して推定の塩分摂取量を算出します。

ふるさと納税とおかまち応援寄附金 平成26年度の報告

応援団からの、たくさんの寄附に心から感謝します

問合せ：企画政策課協働推進係 ☎757-3693

平成26年度も大勢の皆さんから寄附がありました。寄附金は、「選ばれて住み継がれる十日町市の実現」のために大切に活用します。

ふるさと納税「とおかまち応援寄附金」とは

十日町市をふるさとに持つ出身者を中心に、縁がある人や魅力を感じてくれている人の「十日町市を応援したい!」という温かい志を、寄附金という形でお寄せいただくものです。

寄附金の受け入れ状況

No.	寄附金の使いみち	寄附件数	寄附金額
1	雪まつりや雪を楽しむイベントの開催	32件	500,000円
2	大地の芸術祭の開催や作品管理	104件	20,353,142円
3	障がい者や高齢者にやさしいまちづくり	64件	1,321,274円
4	子育てしやすい教育環境の整備	78件	1,434,000円
5	道路や住宅の雪対策	34件	469,000円
6	自然環境の保全や自然エネルギーの活用	41件	3,425,960円
7	スポーツ・文化芸術活動の振興	27件	6,309,000円
8	地域経済活性化や雇用確保	27件	279,000円
9	市内NPO法人の支援	60件	3,925,000円
10	地域自治組織への支援	96件	5,749,000円
11	市長にお任せ	171件	21,660,848円
合計		734件	65,426,224円

私たちの暮らしは、大勢の「応援団」からの温かい志に支えられています。



注目情報

ふるさと納税制度が拡充されました

4月1日から制度が拡充されました。主な改正点は次のとおりです。

確定申告を必要としない「ワンストップ特例制度」が創設されました

ふるさと納税をすることで税の軽減を受けるためには確定申告をする必要がありましたが、4月1日以降の寄附から、給与所得者を中心に確定申告をしなくても、税の軽減が受けられるようになりました。

税制上の優遇措置が拡大されました

ふるさと納税制度は、寄附金のうち2千円を超える額について、一定の限度まで個人住民税・所得税の控除を受けることができます。この控除の上限額が2倍に引き上げられ、2千円の負担で寄附できる金額も約2倍になりました。

「縁」を紡いで市の応援団を募ろう

とおかまち応援寄附金は、市のまちづくりの「応援団」を募る制度です。皆さんのまわりに、「十日町市を応援したい」という人がいたら、ぜひとおかまち応援寄附金を紹介してください。

「選ばれて住み継がれる十日町市」を目指し、皆さんで紡いだ縁を大切にしながらまちづくりに生かしていきます。

十日町地区雇用協議会からのお知らせ



地域の企業は新しい力を求めています

問合せ：産業政策課商工振興係 ☎757-3139



西方 有希さん（上原・21歳）

小学生のころから介護士の仕事に興味を持ち、専門学校卒業後に入社。今年度入社したばかりで、特別養護老人ホームを担当。



村山 義章さん（細尾・22歳）

高校時代、将来を考え福祉関係の進路を選択し、大学卒業後に入社。西方さんと同期入社で、現在ショートステイを担当。

若者×若者

キラメキワーカーズ

語る 仕事・会社・十日町市への思い

十日町市の仕事人

問合せ 産業政策課 ☎757-3139

市内には、やりがいを感じられる職業が多くあります。その中でも福祉・建設業・モノづくりの仕事は求人倍率が高く、求人に対して職に就く人が不足しています。全国にはさまざまな仕事がありますが、この地域で働く魅力はたくさんあります。その魅力を感じて、生まれ育った地域での就職を考えてみませんか。

新規学卒者の皆さんへ

- 高校生説明会
 - 日 7月28日(火)
 - 会 クロスステン
- 建設業の職場見学
 - 日 8月3日(月)
- 高校教諭・生徒※一般求職者可
- 訪問先Ⅱ市内2社・バス移動
- 十日町地区就職面接会
 - 日 8月17日(月)
 - 会 クロスステン

一般求職者の皆さんへ

- 介護・看護・保育の職場見学
 - 日 6月24日(水)
- 訪問先Ⅱ市内介護施設2か所・バス移動
- 介護・看護・保育の就職面接会
 - 日 7月17日(金)
 - 会 ハローワーク
- 建設業就職面接会
 - 日 8月4日(火)
 - 会 ハローワーク

※9月以降も介護・看護・保育の職場見学会、就職面接会と建設業の就職面接会を開催する予定です

ハローワークからのお願い

大学生の皆さんへ
ハローワークへ登録してください

登録すると、地域の就職情報がメールで届きます。地元就職を希望している遠方の学生に便利です。登録は、家族でも可能です。

事業者の皆さんへ

新規高卒者の早期求人申し込みのお願い

高卒で地元就職希望の生徒は、7月から就職先を検討し始めるため、6月中の求人申し込みが効果的となります（求人受付開始…6月22日(月)。来春の就職希望者のうち十日町地域と近隣の地域への就職希望生徒は1000人を超えています。若い人材確保のチャンスと捉え、早期の求人申し込みをお願いします。

地元、十日町市で福祉の仕事に就きたかった

村山さん—高校生のときに福祉に興味を持ち、福祉系の大学に進学しました。就職して地元に戻りましたが、生まれ育った十日町は過ごしやすい落ち着いた街ですね。

西方さん—小学校の授業で、福祉施設で体験実習をしたことがきっかけです。人生の先輩たちの話はとても楽しく、高校生のときには進路を決めていました。地元での就職しか考えていなかったのですが、利用者の皆さんと共通の話題が多いので会話も弾みます。

利用者の皆さんの喜びこそ

村山さん—自分の力で人を支援して直接「ありがとう」と喜んでもらえることが何より励みになります。

西方さん—利用者の皆さんと信頼関係を築いたとき、できなかったことができたときにやりがいを感じます。

一人ひとりに合わせたサービス

村山さん—ショートステイは、た

十日町地区雇用協議会とは
地域活性化のため次の活動をしている団体です。
・地域の労働力事情に即応した雇用の推進
・産業界と行政機関との協力で新規学卒者を含めた若年者の地元就職の促進

- 参加企業や訪問先などの詳細は、ハローワークに確認してください
- 申し込み・お問合せ先
ハローワーク十日町事業所部門 (☎757-2407)



協力企業

求人あり



■ 社会福祉法人十日町福祉会（取材地：特別養護老人ホーム三好園）
・介護保険、高齢福祉、障害福祉、保育園事業
・十日町市水口沢
・従業員数525人
・☎761-7340
社会福祉事業を通じて、地域社会の豊かな発展と充実に貢献します。

叙勲おめでとうございます



旭日双光章
(地方自治功労)

宮嶋 正一さん(伊達2・73歳)

平成7年の十日町市議会議員に初当選以来、通算17年11か月の長きにわたり、市議会議員として活躍。在任中は要職を歴任し、市政進展の尽力が認められました。「地域の皆さんの応援のおかげです。多くの人の支えによって受章できたことに感謝します」と話しました。



旭日双光章
(自動車整備事業振興功労)

樋口 誠さん(土市4・76歳)

自動車の安全確保と公害防止に尽力した功績が評価されました。「従業員 の努力、お客様や地域の皆さんのおかげです。陰で支えてくれた家族を大切にし、これからの人生を通じて、いただいた章に恥じることなく社会にお応えしていきたい」と話しました。



瑞宝双光章
(看護業務功労)

大津 武次さん(魚之田川・67歳)

昭和52年から平成25年までの長きにわたり、精神科の看護師として尽力されたことが評価されました。「非常に気を使う仕事でしたが、周囲や家族の協力で成し遂げられました。がんばってきてよかったです」と喜びを語りました。



瑞宝单光章
(統計調査功労)

和田 潔さん(中条旭町・77歳)

「調査される市民など多くの協力があつての受章。感謝しています」。昭和50年から平成22年までの36年間、国勢調査をはじめとする延べ91回の各種統計調査に従事した功績が認められました。



市内の企業が表彰を受けました

5月13日(水)：南雲土建(株)(川治下町3)

寄付活動など長年の活動協力が認められ、日本赤十字社から「金色有功章」が送られました。社長の田口徳一さんは「困っている人の助けになればと思い、少しずつ寄付を続けてきました。このような賞をいただいて驚いています」と話しました。

やったー 太いぜんまいだ!!

5月8日(金)：橋小学校周辺



橋小学校全校児童57人が、地域のおじいちゃんおばあちゃんを先生に山菜採りを体験しました。同校としては初めての取り組みです。「毎年、家族みんなで山菜採りをしている」と話す田中洸朱くん(6年)も慣れた手つきでぜんまい採りを楽しんでいました。お昼は採れたての山菜を天ぷらにして、春の味覚を味わいました。



松之山中学校 伝統行事「山菜採り」

5月25日(月)：松之山支所

松之山中学校の生徒が採れたての山菜を販売に訪れました。同校では、「山菜採り」を恒例行事として保護者や地域の皆さんと一緒に実施していて、今回は合わせて約70人が参加。この日収穫した山菜は、学区内の10か所で販売しました。小野塚ひよりさん(3年生)は「今年から販売場所が増えて大変だったけど売れて良かった」と喜びました。収益金は、生徒会活動や部活動の運営資金になります。



登って一人前 ^{まつお}松亭神社七ツ詣り

5月8日(金)：松亭神社(国指定重要文化財・犬伏)

数え年7歳の男児の健やかな成長を地域を上げて祝う伝統行事「七ツ詣り」。13人の男児は所々に残雪がある山道を汗だくになりながら登っていき、最後の鎖場では鉄の鎖を伝いながら境内を目指しました。この道を一人で登りきることで「一人前」と認められます。誰の手も借りずに元気よく登っていく姿に、家族は成長を感じていました。



古民家で現代アート展

5月16日(土)～6月7日(日)：天池



10軒あまりの小さな集落にある古民家で、地元有志による現代アート展が開かれました。趣のある造りの家にアーティストのデイビッド・トラウトリマスさん(カナダ在住)の作品が飾られ、市内外の来訪客がその空間を楽しみました。家主の井口捨三郎さん(妻有町・67歳)は「この地域を知ってもらうために開催しました。今後は、集落の皆さんの気持ちに寄り添った活用を検討していきたい」と話しました。※現在展覧会は終了しましたので古民家に入ることはできません

上手に積めるかな??

5月23日(土)：キャンパス白倉

スタジオ ^{エチゴ}エチゴ

廃校を活用したワークショップ。本年度10回開催されるうちの1回目です。参加した20人は、長方形の板を積み上げ好きな形をつくる遊び「KAPLA」で、思い思いのものを作って楽しみました。参加した富井悠莉さん(馬場2・高校2年生)は、「カプラは楽しく、お昼に食べた石釜ピザもおいしかったです。もっとたくさんの人に知ってもらえれば」と話しました。



大地の芸術祭の里

こへび隊・サポーター通信 ⑬

新藤ひかるさん（栃木県出身・21歳・津田塾大学国際関係学科4年）

共に作り上げるこへび隊がやりがい

▼こへび隊になりたいと思っ
た理由

「もともと美術館が好きなので、芸術の舞台裏を体験してみたくて応募しました。」



「共に作り上げていく」感覚の共有がやりがいにつながっています。田んぼ、山の緑、自然を感じる空気など都会にはない越後妻有のぜいたくも味わえます。

▼こへび隊の活動を通しての感想
「松代がかし隊の皆さんとの協働で雪の運動会を全て手で作り上げていった作業が思い出深いです。人々が楽しそうに作品を制作している姿を見ると、住民と芸術祭がつながっていて元気な地域だと感じます。」

▼これから「こへび隊」や「地元サポーター」になる人へ一言

「もっと早くこへび隊を知っていたら…と、いつも思います。少しでも興味があれば、一度参加してみてください。すてきな発見と出会いが待っています！」

▼こへび隊の活動の魅力とは？
「それぞれの背景をもった、たくさんの人たちとの活動で得られる学びが魅力です。普段の生活で関わることはない人との作業は、常に新しい経験として糧になっています。」

■問い合わせ先
「大地の芸術祭」の里
総合案内所
☎7611-7767



第45回 十日町高等学校吹奏楽部 定期演奏会

日 6月14日(日)午後2時〜※開
場 1時30分
会 市民会館

● 無料
● 曲目「セドナ序曲・夢やぶ
れて・「千と千尋の神隠し」
ハイライトほか
問 十日町高校吹奏楽部 (☎7
52-3575)

教科書展示会

日 6月19日(金)〜7月3日(金)午
前9時〜午後7時
休 6月22日(月)
会 情報館
内 小・中学校、高等学校で主
に現在使われている教科

書、28年度用の中学校教科
書
問 市教育センター (☎756
-5011)

初心者彫教室

2〜3日で誰でも彫れるよ
うになります。
日 6月20日(土)〜28日(日)午前9
時〜午後6時※時間内はい
つでも参加可

会 結いの里(南雲)

料 2千円※材料費ほか

対 高校生以上

他 6月17日(水)午後7時から中
央公民館で説明会あり

申 6月16日(火)

申 問 生涯学習課 (☎757
-8918、F757-5

010)、小林 (☎080
-1096-0395)



新潟キルトウィーク2015ツアー

県内最大級のキルト展を見
学するバスツアーです。詳し
くは問い合わせください。
日 6月25日(木)午前8時出発※
7時50分キナーレ前集合
会 朱鷺メッセ(新潟市)
料 5800円※交通費・入場
料(昼食代は含まず)
定 25人
申 6月19日(金)

申 共立観光㈱十日町支店 (☎
752-4128)

問 きものの街のキルト展実行
委員会(市観光協会内) ☎7
57-3345)

第17回 ほくほく線沿線 大正琴演奏会

中之島流・木村流・琴伝流・
久木崎流が流派を超えて演奏
します。
日 6月27日(土)午前10時〜
会 市民会館
問 ほくほく線沿線大正琴を楽
しむ会事務局(北越急行㈱
営業企画課内) ☎750-1
251)



新コーナー 移住者が撮るとおかまち FINDER ファインダー

農業のインターン制度を利用
して十日町市を訪れたこと
がきっかけで移住しました。



近藤 愛己さん
(21歳・川治・滋賀県出身)

- 1 小倉集落の風景 深緑の中に映える真っ赤な
屋根と農作業をする人の姿を見ると、なんだか楽し
くなり、元氣になります。
- 2 山のおやつ「あけび」 十日町市に来るまで知
りませんでした。食べ過ぎでお腹を壊したくらい
大好きです。
- 3 国道403号(川西〜松代) 春、雪が消えて通
れるようになると渋海川の音とウグイスの鳴き声
が聞えてきて、春の喜びと、十日町市に来てよか
ったと、しみじみ思える場所です。
- 4 集落の人 なんと満96歳。「高齢者」という言葉
が必要ないと思うほど、若い皆さんの笑顔と農作

- 業をする姿は、格好良くきらきらして見えます。
- 5 6 大倉のバイトウ 一年をかけて準備をし、
集落の思いがたくさん詰まった燃え盛る炎の姿は
圧巻で、集落のお父さんの格好良い男泣きに私も
涙がでました。
- 7 はざかけ 正確に投げる技と梯子のバランスと
りは、さすがです。丹精込められたお米は最高に
美味しく、幸せな気持ちになります。
- 8 山菜と日本酒 米どころ十日町市の日本酒と
山菜。この組み合わせが大好きです。
- 9 稲刈りとカエル 始めは苦手だったカエル。今
では可愛く見え、農作業の合間につい捕まえてし

- まいます。
- 10 まむしGet(ゲット) 集落の作業のお手伝い
の途中、満面の笑みを浮かべる集落のお父さんが
山からおりました。
- 11 松代冬の陣 十日町市に来た1年目は観戦。2
年目はスタッフに。3年目の来年こそは参加しま
す。
- 12 知恵 いろいろな知恵と道具が自然にあふれて
いて、毎日が勉強になります。

白倉手作り笹団子教室

新潟の味覚、笹団子を手作
りしてみませんか。
日 6月28日(日)午前10時〜午後
3時
会 キャンパス白倉(旧白倉小
学校)
料 2千円
定 先着20人
講 江口克子さん

新潟県看護協会支部集合同業 公開講演 「笑いとコミュニケーション」

日 6月27日(土)午後3時20分〜
5時※開場3時
会 クロステン
料 無料※申し込み不要
講 江口歩さん(新潟お笑い集
団NAMARA代表)
問 中条病院 (☎757-30
18)

10 TOKAMACHI 市制施行10周年記念事業で支援 信濃川ラフティング体験



小・中学生のラフティング
ツアーを通常料金の半額で体
験できます。信濃川の川下り
はワクワクも感動もいっぱい！この機会にぜひ体験して
ください。
日 6月1日(月)〜10月31日(土)※木曜日を除く
対 小・中学生※市内外不問
料 小学生3,000円(通常6,000円)、中学生4,000円(通常
8,000円)※体験道具のレンタル料、保険料を含む
申 体験希望日の1週間前まで
申 問 希望日・午前・午後の希望・代表者名・人数(大人、
小・中学生各人)・電話連絡先をミオンなかさと(☎763-
4811)

催し・講座 募集 福祉・健康 子育て スポーツ 介護・相談

とおかまちの未来へのメッセージづくり 市民憲章にふさわしい「ことば」を募集します



市制施行10周年を記念して市民憲章をつくりたい「ことば」募集します。市民憲章を通じて、市民の一体感をつくり、より良いまちづくりにつなげます。

- 対 市内在住の人
- 他 応募者の中から抽選で10人に記念品贈呈
- ✕ 6月30日(火)必着
- 応募方法・☎市民憲章に入れたいことば・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記の上、郵送・ファックス・持参のいずれかで〒948-8501企画政策課「市民憲章キーワード募集」係 (☎757-3693、F752-4635) ※応募用紙の様式は任意

[市民憲章とは]

まちづくりの目標や市民のあるべき理想像を、わかりやすい言葉で表したものです。市では次の4つの考えのもと、策定します。

- ・市民の思いや意見を取り入れて策定する
- ・詩歌として格調高く、品格があり、唱和しやすいものとする
- ・十日町市らしさを織り込む
- ・まちづくり基本条例の理念にかなったものとする

募集

参加者・スタッフ募集 越後しまり100km徒歩の旅

4泊5日で100キロメートルを歩く小学生と、そのサポートスタッフを募集します。

日 8月7日(金)～11日(火)
会 市内・津南町

【参加者募集】

対 小学校4～6年生

¥ 2万3千円

✕ 6月30日(火)

他 詳細はホームページ
(<http://echi100km.main.jp/>)

【スタッフ募集】

内 歩くサポート(同行)、生活支援全般、ボランティア研修

対 社会人で健康な人

¥ 一日千円※食費・保険料

✕ 7月20日(海の日)

他 複数日、一日だけでも可(共通)

申・☎越後つまり100km徒歩の旅実行委員会・上村(☎090-3312-040)

3)

受講生募集 JWICAD中級コース①

日 7月18日(土)・7月25日(土) 前9時～午後4時

対 JWICADの基本的な知識のある人

¥ 2400円

定 10人※申し込み多数時は抽選

内 図面・図形の色付け、写真の挿入、特殊文字の入力、2・5Dの特徴

✕ 7月3日(金)

会・申・☎県立上越テクノスクール(☎025-545-2190)

平成27年度 国家公務員税務職員募集(高卒程度)

「税のスペシャリスト」として勤務する税務職員の募集です。

● 受験資格 高校卒業後3年の人または高校卒業後3年を経過していない人

● 申込期間 インターネット・6月22日(月)～7月1日(水) (<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>)、郵送：6月22日(月)～24日(水)※当日消印有効

● 試験日 1次試験：9月6日(日)、2次試験：1次試験合格通知書で指定する日

shiken.go.jp/juken.html、郵送：6月22日(月)～24日(水)※当日消印有効
● 試験日 1次試験：9月6日(日)、2次試験：1次試験合格通知書で指定する日
● インターネット申し込み：人事院人材局試験課(☎03-3581-5311)、その他：関東信越国税局人事第二課試験係(☎048-600-3111)

参加者募集 ワークトライアル

さまざまな職業を体験できます。ホームページ(<http://www.technoac.jp/>)で体験メニューNo.と希望日を確認して申し込んでください。

日 6月22日(月)～26日(金)

対 就職先や進路に迷っている人

¥ 無料

定 先着順※内容で異なります

✕ 6月17日(水)午後4時

会・申・☎新潟テクノスクール(新潟市・☎025-47-7361)



申・☎Studio-H5・菲澤(☎090-1054-4498)
蘭燃(らんねん) セタコンサート
歌に願いをこめて

本に囲まれた大空間に、蘭燃さんの歌声が響きます。いつもと違う情報館をお楽しみください。

日 7月4日(土)午後7時15分～8時45分
¥ 500円※中学生以下無料
定 先着200人※申し込み不要
会・☎情報館(☎750-5100)
第27回 十日町市民音楽祭
日 7月5日(日)午後0時30分～
※開場正午
会 市民会館

「ほくほく探検隊」参加者募集 親子でほくほく線をま るごと探検しよう!

日 7月11日(土)午前8時40分～午後3時45分

● 集合場所 〓ほくほく線のしんざ駅・十日町駅・まつだ

い駅のいずれか

対 市内・津南町の小学生とその保護者

¥ 2170円、小学生1440円※昼食付き

✕ 6月26日(金)※消印有効

他 申込者には後日案内郵送。

7月6日(月)になっても案内が届かないときは連絡をお願いします

申・☎小学校を通じて配布するチラシ内の申込書を郵送・持参・FAXのいずれかで、〒948-0037

妻有町西2-1十日町地域振興局企画振興部(☎757-5517、F752-5604)

参加して、とおかまちの10周年を感じませんか

市政施行10周年を盛り上げるイベントが開催されます。



わしらも芸術祭

美人林や近隣の古民家を改装した「写真の家」で写真展を開催します。

日 7月4日(土)～11月8日(日)

会 美人林・写真の家(下川手)

¥ 無料

☎写真の村「美人林」・田辺(☎596-2177)

樋渡啓祐さん講演会 個性を活かすアイデアと行動力 ～地域の未来を考える～

「選ばれて住み継がれるまち」として未来を担う子どもたちにつなげるべく、どのように考え行動を起こすか講演を通じて考えましょう。

日 7月9日(土)午後7時～9時

会 情報館

☎樋渡啓祐さん(元佐賀県武雄市長)

☎(公社)十日町青年会議所・事務局(☎757-5111)

信濃川アウトドアフェスティバル2015 ～信濃川川開き2015～

日本一の大河・信濃川で思いっきり遊べるイベントです。特別価格でラフティングツアーやカヌー体験などアウトドアを一日楽しめるほか、ダッチオープンでの料理教室も開催します。

日 7月4日(土)・5日(日)午前10時～午後3時

会 ミオンなかさと裏の河川敷(宮中)

内/¥ラフティング/3,000円

カヌーなどの体験/1,000円

☎十日町カヌー倶楽部事務局・西野(☎080-3400-0355、電子メール wloveshinanogawa@gmail.com)

アンチエイジング講習会

詳しくは15ページで紹介しています。

日 6月29日(月)午後6時～7時30分

☎健康づくり推進課地域医療推進係(☎757-3187)

福祉・健康



国保診療所の診療日・受付時間が変わります

【国保松之山診療所】

6月から、火曜日と木曜日の午後は休診します。

●受付時間Ⅱ（午前）月～金曜日午前8時30分～11時30分、（午後）月・水・金曜日午後1時～4時30分
●国保松之山診療所（☎596-2240）

【国保倉俣診療所】

6月から、火曜日と木曜日の午後に診療を再開します。
●受付時間Ⅱ（午前）休診、（午後）火・木曜日午後1時30分～3時30分
●国保倉俣診療所（☎763-2147）※診療受付時間内のみ。それ以外は国保松之山診療所へ

若年認知症家族交流会

認知症の介護体験談を聞き、日頃の悩みを話し合います。しよう。
日6月27日（土）午後1時30分～

3時30分
会 市身体障がい者福祉センター

対 概ね40～65歳の脳に病気になる人の介護者
定 20人
内 講話「介護体験談～認知症の夫を介護して～」、茶話会

講 田村志津子さん
他 必要な人は送迎します
申 6月23日（火）
申 ・国福祉課おとしより相談係（☎757-9758）

傾聴ボランティア養成講座

高齢者施設に向いて、高齢者の話相手になる「傾聴ボランティア」を養成するための講座を開催します。
日 7月4日（土）午前9時～午後4時
定 20人
講 NPO あいごの会

申 6月24日（水）
会 ・申 ・国十日町地域振興局健康福祉部（☎757-2400）

甲種防火管理新規講習

日 7月9日（木）・10日（金）午前8時30分～午後5時15分※10日は正午まで

時30分～午後5時15分※10日は正午まで
会 クロステン

対 防火管理者として選任される予定の人
定 先着100人
申 6月30日（火）
申 ・国申込書（問合わせ先または十日町地域消防本部ホームページで入手）に写真1枚を添えて、各分署または十日町地域消防本部予防課（☎757-1557）

在宅歯科医療連携室をご利用ください

自宅に訪問して歯科治療を行う歯科医院の紹介や、歯が痛い・入れ歯が合わないなどで困っている人の相談に応じます。通院が困難な高齢者や要介護者の家族、医療機関・施設関係者は気軽に相談してください。
●相談ⅡでできるだけFAX（☎762-4277）またはメール（sikarenkei@abaone.net.jp）で相談してください（返信は翌日以降）※問合せ先に電話相

談も可
問 十日町市中魚沼郡歯科医師会在宅歯科医療連携室（☎762-4385※受付…平日午前9時～正午）

十日町病院休診のお知らせ

次のとおり休診します。ご理解ご協力をお願いします。
【耳鼻咽喉科】
日 7月31日（金）
【整形外科】※新患のみ休診
日 6月17日（水）・8月3日（月）・5日（水）
問 十日町病院経営課（☎757-5566）

子育て

赤い羽根共同募金助成事業 共感子育てセミナー

日 6月19日（金）
会 千手コミュニティセンター
【共感子育てセミナー】
●テーマⅡ イイヤイヤ期から始める親子のコミュニケーション術
●時間Ⅱ 午前10時～11時30分
●千円※託児500円
【ランチ会】

講師のギターライブ付きです。※子どもの昼食は持参
●時間Ⅱ 正午～

【かてきよ体験】
●時間Ⅱ 午後1時30分～
対 0～2歳6か月程度の子どもと保護者
●3500円※セミナー参加者は2500円
内 家庭教師スタイルの知育講座をグループレッスンで体験
（共通）
講 広瀬つみきさん（子育てアドバイザー）
申 ・国参加したいプログラム・託児の有無をまるっとりんく・春日（☎090-4939-7967）、またははあとふる・長野（十日町市社会福祉協議会内 ☎768-3343）

発達支援講演会 「大好きは魔法のじいば」

子どもの個性や長所の引き出し方を学びませんか。
日 7月11日（土）午後2時～4時
※受付午後1時30分
会 十日町小学校・ふれあいの

丘支援学校

●無料
定 先着100人
講 山元加津子さん（元石川県特別支援学校教諭）
他 子ども同伴可※ブレースペースあり（要申し込み）
申 6月30日（火）
申 ふれあいの丘支援学校（☎752-7471）
問 発達支援センターおひさま（☎752-7270）

ファミリー・サポート・センター子育て応援団募集&講習会

「子どもを預かってほしい人（保護者）」と「子育てを応援したい人（応援団）」が登録し、保育園の送迎や保護者の急用時の子どもの預かりなど、地域ぐるみで子育てを応援します。子育て応援団になるための講習会を開きます。
日 6月23日（火）・26日（金）・30日（火）いずれも午前9時30分～正午※3日間の受講必須
会 市役所本庁
対 市民
●無料

3時30分
会 市身体障がい者福祉センター

対 概ね40～65歳の脳に病気になる人の介護者
定 20人
内 講話「介護体験談～認知症の夫を介護して～」、茶話会

講 田村志津子さん
他 必要な人は送迎します
申 6月23日（火）
申 ・国福祉課おとしより相談係（☎757-9758）

傾聴ボランティア養成講座

高齢者施設に向いて、高齢者の話相手になる「傾聴ボランティア」を養成するための講座を開催します。
日 7月4日（土）午前9時～午後4時
定 20人
講 NPO あいごの会

申 6月24日（水）
会 ・申 ・国十日町地域振興局健康福祉部（☎757-2400）

甲種防火管理新規講習

日 7月9日（木）・10日（金）午前8時30分～午後5時15分※10日は正午まで

時30分～午後5時15分※10日は正午まで
会 クロステン

対 防火管理者として選任される予定の人
定 先着100人
申 6月30日（火）
申 ・国申込書（問合わせ先または十日町地域消防本部ホームページで入手）に写真1枚を添えて、各分署または十日町地域消防本部予防課（☎757-1557）

在宅歯科医療連携室をご利用ください

自宅に訪問して歯科治療を行う歯科医院の紹介や、歯が痛い・入れ歯が合わないなどで困っている人の相談に応じます。通院が困難な高齢者や要介護者の家族、医療機関・施設関係者は気軽に相談してください。
●相談ⅡでできるだけFAX（☎762-4277）またはメール（sikarenkei@abaone.net.jp）で相談してください（返信は翌日以降）※問合せ先に電話相

スポーツ

参加者募集 ボールガール・エスコートキッズ、サッカー教室

詳細は、市サッカー協会ホームページ（http://www.tokanachi-soccer.com）で確認してください。
日 7月12日（日）
●募集内容Ⅱ なでしこリーグ「アルビレックス新潟レディーズ対ベガルタ仙台レディーズ」の試合時のボールガール・エスコートキッズ、試合前に行われるサッカー教室の参加者
他 当日開催の試合のチケットは市総合体育館でも販売
問 市サッカー協会事務局（南若山総合保険サービス内 ☎750-5535※受付…平日午前10時～午後5時）
スポーツ振興課（☎756-5013）

小松原トレッキング

自然観察指導員同行で自然や季節を感じながら歩きます

談も可
問 十日町市中魚沼郡歯科医師会在宅歯科医療連携室（☎762-4385※受付…平日午前9時～正午）

十日町病院休診のお知らせ

次のとおり休診します。ご理解ご協力をお願いします。
【耳鼻咽喉科】
日 7月31日（金）
【整形外科】※新患のみ休診
日 6月17日（水）・8月3日（月）・5日（水）
問 十日町病院経営課（☎757-5566）

子育て

赤い羽根共同募金助成事業 共感子育てセミナー

日 6月19日（金）
会 千手コミュニティセンター
【共感子育てセミナー】
●テーマⅡ イイヤイヤ期から始める親子のコミュニケーション術
●時間Ⅱ 午前10時～11時30分
●千円※託児500円
【ランチ会】

講師のギターライブ付きです。※子どもの昼食は持参
●時間Ⅱ 正午～

【かてきよ体験】
●時間Ⅱ 午後1時30分～
対 0～2歳6か月程度の子どもと保護者
●3500円※セミナー参加者は2500円
内 家庭教師スタイルの知育講座をグループレッスンで体験
（共通）
講 広瀬つみきさん（子育てアドバイザー）
申 ・国参加したいプログラム・託児の有無をまるっとりんく・春日（☎090-4939-7967）、またははあとふる・長野（十日町市社会福祉協議会内 ☎768-3343）

発達支援講演会 「大好きは魔法のじいば」

子どもの個性や長所の引き出し方を学びませんか。
日 7月11日（土）午後2時～4時
※受付午後1時30分
会 十日町小学校・ふれあいの

くらし相談

6月は全国安全週間の準備期間

7月1日（水）～7日（火）は全国安全週間です。産業界の自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ります。「危険を見つけてみんなで改善 意識を高めて安全職場」のスローガンの下に積極的に活動します。6月はその準備期間です。安全活動推進への取組みをお願いします。
問 産業政策課商工振興係（☎757-3139）

十日町・川西・松代地域の皆さんへごみ焼却場への持ち込み方法が変わります

7月1日から、市エコクリンセンター（ごみ焼却場）へ自己搬入するごみ（可燃ご



市報とおかまちが 全国広報コンクールで2年連続 入賞しました

平成27年全国広報コンクール（主催：日本広報協会）の広報紙（市部）で、平成26年12月10日号が「入選」を受賞しました。今後とも十日町市の魅力を伝える市報づくりに取り組みます。ご協力をお願いします。



☎企画政策課広報広聴係 (☎757-3112)

みおよび不燃ごみ）を市の指定ごみ袋に入れて持ち込んだときも手数料を徴収し、袋は返却はしません。持ち込むときは、中身の見える透明または半透明の袋を使用してください。市の指定ごみ袋は、持ち込み時は使用せずに、ごみ集積庫にごみを出す際に使用してください。

6月は土砂災害防止月間

がけ崩れや地すべりなどの土砂災害は、一瞬のうちに尊い命や貴重な財産を奪ってしまいます。①土地に亀裂が生じたとき②大雨のときや雨が長く降り続くとき③川の水・井戸水・湧き水の量に変化したり濁りだしたりしたときなどは非常に危険です。「危ないな」と思ったら避難を心掛けてください。県や新潟地方気象台発表の土木災害警戒情報も避難行動の目安としましょう。日頃から天候情報を確認するとともに、家の近くの

お得な商品券を利用して、まちを元気に

プレミアム商品券を販売します

市内の中小小売業などで使える商品券を販売します。プレミアム率20%のお得な商品券です。

- 販売期間＝7月1日(水)～11月30日(月)
- 1冊1万円（1万2千円分）
- 他販売方法や加盟店の詳細は、市報6月25日号にチラシを折り込みます※大地芸術祭限定プレミアム商品券の販売もあります
- ☎産業政策課 (☎757-3139)

子育て応援券「MEGO³応援券」を配布します

子育て世帯の応援として「MEGO³応援券」を配布します。

- 期間＝7月1日(水)～8月31日(月)
- 対18歳以下（4月1日時点）の子どもが3人以上いる世帯
- 内1世帯につき1万2千円分
- 他対象者には6月下旬にお知らせ文書を発送します
- ☎子育て支援課 (☎757-3719)



経営所得安定対策の申請 手続きはお済みですか

経営所得安定対策の申請期

中里・松之山支所地域振興課

山・崖・川をよく点検し、異常な箇所を見つけたら、すぐに連絡してください。

●連絡先・☎建設課維持係(☎757-9932) または松代支所農林建設課、川西・

休日労働相談会

労働に関するさまざまな悩み事の相談を労働基準監督署

労働保険の年度更新手続きはお早めに

手続きが済んでいない人は早めにしてください。詳しくは問い合わせてください。

●申請期限 6月30日(火) 農業振興事務支援センター (JA十日町営農生活センター) 内 ☎761-7144

限が迫っています。希望者は早めの手続きをお願いいたします。米の生産数量目標に従って生産販売をした農家に支払う交付金、そばや飼料用米を生産販売したときに支払う交付金など

☎7月10日(金) 労働基準監督所 (☎757-2047)、ハローワーク (☎752-2079)、新潟労働局総務部労働保険徴収課 (☎025-288-3502)

ネパールでの地震の被災者救済のための募金ご協力をお願いします

●募集期間 7月31日(金)まで ①口座名・ネパール地震被災者救済募金 代表・佐久間豊

●第四銀行 県庁支店／普通 1303834 ●北越銀行 県庁支店／普通 2014517

美輪明宏講演会 追加情報

市報5月25日号2ページでお知らせした「美輪明宏講演会」の参加費は無料です。申し込みは、必要事項を記入した往復はがきを郵送してください。応募多数のときは、市内在住の人を優先して抽選の上、入場券を送付します。※申し込みは1人1通まで

☎生涯学習課 (☎757-8918)

6次産業等支援事業補助金を活用しませんか

市内で生産された農林水産物や、その加工品の販路開拓など6次産業に取り組む農林漁業者や食品製造業者などを支援します。



- ①新商品開発等支援事業
 - 対象事業＝市内で生産された農林水産物を活用した新商品を開発する取り組み
 - 対象経費＝原材料費・機械設備購入・レンタル・リース費など
 - 補助金額＝上限150万円(補助率2分の1) ※機械設備購入費は3分の1
- ②販売力強化支援事業
 - 対象事業＝新たなパッケージデザイン制作やホームページ制作などの取り組み
 - 対象経費＝デザイン料、ホームページ制作委託費など
- 補助金額＝上限30万円(補助率2分の1)
- ③販路開拓支援事業
 - 対象事業＝商談会や物産展などへの参加、PRイベントの開催
 - 対象経費＝交通費・宿泊費・出展料など
 - 補助金額＝上限50万円(補助率2分の1) ※海外に行くときは上限100万円
- ☎②・③：随時受付、①：7月3日(金) 申請様式は市ホームページよりダウンロードしてください。事業内容の詳細は問い合わせください。
- ☎農林課農業企画係 (☎757-3120)

【お詫びと訂正】

市報5月25日号で、次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。 12ページ「今読みたい、また読みたい日本の名作」で講師の庭野三省さんの肩書きが(市教育委員長)とありましたが、正しくは(市教育委員)でした。 12ページ「十日町産業文化発信館」のオープニングイベント『花まるシェ』とありましたが、正しくは「十日町産業文化発信館いこてオープニングイベント」、開催日時は6月14日(日)午前10時～午後3時でした。

新コーナー



おぼえの食

笹園子ひろ

村山ケサノさん（天池・70歳）

「ヨモギの葉は伸び過ぎるとコワくなつてねえ」。ケサノさんは、季節を感じながら、そのときに採れる自然の恵みで、この地域に昔からあるものを作ります。仲間と一緒にときもあり、日常を楽しむための大切な時間です。

幼少の頃に母が他界し、祖母に育てられました。小さい頃からの祖母の姿、結婚後の嫁ぎ先の料理、今まで見て味わって覚えてきたものを自分の味の味にします。「くず米でつくったあんぼや団子はおいしくなくて。それでも貴重だったっけ」。昔の味そのままではなく、今食べておいしいものを作り、近所や老人会で配ります。「おいしければみんなが食べてくれる。食べた人が『自分も作ってみたい』と思ってもらえるとうれしいね」。

体がおぼえている食を、楽しみながら



①家の裏山でヨモギ摘み ②材料の分量も試行錯誤でケサノさん流のレシピ ③手を動かしながら会話も弾みます ④慣れた手つきで次々と団子にしていきます ⑤「ちっと、やわらかかったかなあ」「餡子じゃなくてもおいしいかもね」と、あれこれおしゃべり

ケサノさんは手間がかかるものも楽しみながら作っているので、自然に食を通じた地域の文化が伝わる、つながるように思いました。活動のお手本にしたいです。

地域おこし協力隊
矢坂 千尋さん



取材した人

里山で育まれた知恵や技をぜひ紹介してください。自薦他薦は問いません。申し込み・問い合わせは企画政策課広報広聴係 ☎757-3112 まで

このとき 熱中&夢中

市民活動ネットワークひとサボが、旬な人・団体を紹介します。 87



日頃の練習成果を披露する発表会は、市民会館でこれまで5回実施。メンバーの群舞やソロのほか、東京からプロのダンサーやギタリストを招き、華やかで情熱溢れる舞台を展開しました。



スタジオ（土市3）では、個人・グループ別に週5日レッスンを実施。初心者クラスは、毎週水曜日午後1時30分・木曜日午後7時から。見学・体験は随時受け付けています。



フラメンコの歌・ギター・踊り、三位一体の躍動感あふれる豊かな感情表現とリズム、パワーに魅了された入澤百合子さん（山野田・72歳）。7年前、知人の依頼をきっかけに教室を開設しました。現在は空き店舗を活用したスタジオで、小学生から70代まで約20人の会員がクラス毎に練習を重ね、さまざまなイベントで情熱の渦を生み出しています。

◆問合せ・代表・入澤百合子さん（☎090-11123-4314）

慣れし故郷で夢に楽土求めたり

フラメンコ教室「ソイ・ヒターナ」



昨年6月には、花とみどりのプロジェクト（主催：NPO法人にぎわい）でフラメンコを披露。子どもたちが華麗な舞でまちなかを彩りました。

器械体操で国体に出場したこともある入澤さんは、培った体力を維持しながら長く続けられるものを模索するなか、フラメンコに出会いました。プロの指導の下、踊りに磨きをかけ、内に秘めた気持ちを全身で解放する踊りが「心身の健康によく、何より楽しい」と言います。

ソイ・ヒターナは、強くたくましくしなやかな人生を楽しみ、心身の健康を図ることを目的としています。教室以外にも福祉施設や各種団体・チャリティイベントなど、市内外のさまざまな場所でも年4〜5回ステージを披露。観客が400人を超える公演もあり、多くの人を魅了しています。

「今後は仲間を増やし、本場スペインで盛んなタブラオ（ショールーム）で楽しめるにぎわい空間」などで、より多くの人に感動を届けたい。たぎる情熱に輝く瞳は、次のステージを見据えています。

活動を紹介したい団体を募集しています
ひとサボ ☎761-7444



ジュニア芸術祭

上野小学校
120



岩坂
咲来さん (1年)

にこにこたいよう



だいすきなハートをいっぱいかきました。ハートにかこまれて、たいようがにこにこしています。こんなたいようがあったらいいな。

高橋
陸希さん (2年)

カラフルなクワガタの世界



クワガタの形をハサミで切るのが大変でした。木の葉っぱもいろいろな色を使ってカラフルな世界を表現しました。

上村
咲希さん (3年)

人魚に見られる魚たち



人魚と魚たちが楽しそうにくらしています。気に入っているところは、魚のおうちです。魚がくらしやすいように大きく作って、色をカラフルにしました。

金子
茉奈さん (4年)

楽しいよさこい



楽しそうにおどっている自分を描きました。服のしわを作り動いている様子を表しています。自分が目立つように背景を工夫しました。

今藤
瑞生さん (5年)

ウナギをつかまえたぞ



川でウナギをつかまえることを想像して版画にしました。尾びれがバチャバチャ動いている様子を表すのが難しかったです。

渡邊
脩さん (6年)

ワールドネーム



社会の教科書を参考にして作りました。曲がるころがとても大変でした。完成したときはとても達成感がありました。